

□ 研究室テーマ

建築情報学による人と建築都市デザインのバージョンアップ

研究でもデザインでも、①空間解析及び数理的計画、②心理実験・行動観察の統計処理による空間認知・行動特性の把握、③空間の定量化に②を反映させることによる空間認知の推定とデザイン提案、を意識して取り組みます。具体的な内容はキーワードと取り組みの選択により様々です。

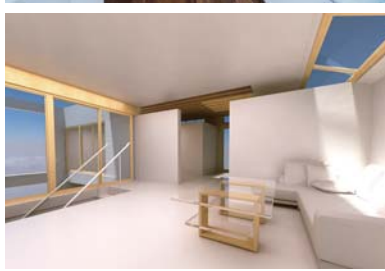
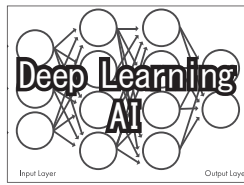
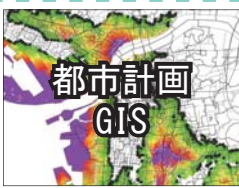
研究室キーワード群

- コンピューショナルデザイン
- デジタルファブリケーション
- 人工知能
- BIM・CG・GIS
- マルチエージェントシミュレーション
- プログラミング言語
- アルゴリズムデザイン
- ビックデータ・統計処理
- 水泳, ラーメン, 食べ放題, ダイエット
- VR(仮想空間)・AR(拡張現実)
- 機械学習・ディープラーニング
- かわいい自転車

研究キーワード

デザインワーク

※ 建築情報研でデザイン?? 研究の一貫としてデザインもします(希望制)



取り組みの例: 自由ですが例えば下記のような内容

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 人は何を見て、どのような印象を抱くのか? | → | # 全方位緑視率を用いた緑地環境に対する印象評価推定 |
| <input type="checkbox"/> 人の命を助けることが出来る施設配置とは? | → | # ドクターヘリ及びドクターカー関連施設の配置計画 |
| <input type="checkbox"/> 避難の時に人をどのように誘導すればいいのか? | → | # 松山城における非合理的避難の割合と被害の推移 |
| <input type="checkbox"/> AEDの数は足りているのか? | → | # 非医療従事者の不確実性をふまえたAED・サインの適正配置 |
| <input type="checkbox"/> 施設を作れば人のQOLは高くなるのか? | → | # 高齢者の食生活に関する主観的評価と都市の構成要素の関係 |
| <input type="checkbox"/> 人は暮らしの中で何を記憶するのか? | → | # 神戸の震災による環境変化に対する地域住民の景観認知 |
| <input type="checkbox"/> 見守られるような学校はどうつくる? | → | # 可視度値と視認実験を用いた小学校の自然監視性の評価 |
| <input type="checkbox"/> 集合住宅のコミュニティはどうデザインする? | → | # 集合住宅の集住体における居住者の環境認知 |
| <input type="checkbox"/> 見たものと、覚えているもの、何が違うの? | → | # 景観に対する認識と認知の違い |
| <input type="checkbox"/> なんとなく心地良い連続感とは? | → | # 空間の連続性へのゆらぎ理論適用可能性 |

今、建築都市デザインに限らず情報技術を背景にした変革の時! 見込みも着地点も分からない上記のようなテーマも歓迎。

- | | | |
|-----------------------|---|----------------------------------|
| ☆ xR建築(建築家) | → | # xR空間における空間知覚に関する研究 |
| ☆ 空間の拡張・高度化を用いた空間デザイン | → | # xR・プロジェクション・IoT・HCIを積極利用した空間 |
| ☆ 人工知能による人とAIの共創 | → | # Deep Learningを用いた感性評価予測とデザイン生成 |

□ ゼミ 全体ゼミと個別ゼミを週に一回ずつ行うことが基本です。

卒業論文: 前期は課題研究を通じた技術習得, 10月に原稿を投稿して12月には学会発表。後期は卒業論文。
卒業設計: 前期は設計競技とプロジェクトを通じた技術習得, 後期は卒業設計。

研究室説明会: 10月9日(水) 18時00分@建築情報研究室

自由相談: 10月14日(月) 18時30分, 10月11(金) 14時40分, など@個人研究室

過去の就職先: SONYコンピュータエンターテインメント, YAHOO! JAPAN, NTTデータ, オックスプランニング, プライズワード 大和ハウス工業, LIXIL, 長谷工コーポレーション, 高松建設, 大成建設, JR西日本, など

* パソコンは苦手でも大丈夫!! 具体的ではないけど何か新しいこと・先端的なことに挑戦したい人, なども歓迎します。